

事業報告書(令和3年度)

事業名 種や食の安全に関する学習会 全体

団体名 たねをまもる会おかやま 担当者名 下山田 桂

※活動の様子がわかる写真(データもお願いします)と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容(日時、場所、参加対象者、人数、内容等)

☆印は別紙参照

2021年6月21日 上映会「エディブルシティ」(協力) 於: 建部町公民館 主催: みどりの映画会 人数: 14名 内容: 舞台はサンフランシスコ、パークレー、オークランドの3都市。「空き地で、食べ物を作れるんじゃない?」経済格差の広がる社会状況を背景に、新鮮で安全な食を入手するのが困難な都市を舞台に一部の市民が始めたアスファルトやコンクリートをガーデンに変えて行く活動のレポート。

https://www.facebook.com/events/790838134968271?active_tab=about

☆8月~有機農家へ送るアンケート作成

☆10月~「岡山の農業の未来を一緒に考えるためのアンケート」配布開始

10月27日 上映会「食の安全を守る人々」スタッフ参加(協力) 於 岡山県生涯学習センター 主催: グリーコープおかやま

12月12日 サテライト上映会「いただきます2オーガニック給食バージョン」(主催) 於: 建部町公民館 協力: みどりの映画会 人数: 15名 内容: 千葉県いすみ市は市内全14小中学校のオーガニック給食を実現できたのか。「いただきます2 ここは、発酵の楽園 劇場版」に、いすみ市給食の詳細を30分追加撮影した「オーガニック給食編」。子どもたちに、安心な給食を!免疫力をキープしてコロナ対策を!なお、「いただきます2」は農林水産省タイアップ映画です。農林水産省は、健全な食生活を実践するために食育を推進しています。農林漁業体験を通じて、食や農林水産業への理解を深めることの重要性を伝えるため「食べたものが、わたしになる」というコピーの「いただきます2 ここは、発酵の楽園」を応援しています https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/Taiappu_eiga.html

https://www.facebook.com/events/2020311644795746?active_tab=about

1月15日 『食の安全を守る人々』上映会&山田正彦トークセッション(共催)

於: ロマン高原かよう総合会館 主催: 一社 里山経済・環境研究所 人数: 100名

1月16日 『食の安全を守る人々』上映会&山田正彦トークセッション(共催)

於: 岡山県生涯学習センター 主催: 一社 里山経済・環境研究所 人数: 70名

<p>☆2月3日「菌ちゃん先生(吉田俊道先生)講演会(主催) 於:吉備中央町 人数:71名 内容:生ごみや草、もみ殻を利用した循環型の有機農法の学習会 2月12日学習会「もっと知りたい!エディブル教育」→来年度に延期 食を通じて、命のつながり、地球や社会そして自分の健全な循環を学ぶ ☆2月28日「岡山の農業の未来を一緒に考えるためのアンケート」回収</p>
<p>2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ</p> <p>全5回の映画上映会を通じて、食の安全と発酵の素晴らしさ、命の繋がり、身体の健康と地球の健康(環境保全)の繋がり、オーガニック食材を利用した学校給食の世界的な動き、格差是正のための農と市民活動のコラボレーションを学びました。これらは、下記のSDGs(持続可能な開発目標)と関連します。</p> <p>1 貧困撲滅 2 食料・農業 3 健康と福祉 4 教育・文化・こども 8 雇用と経済成長 9 産業・技術革新・社会基盤 10 格差是正 11 まちづくり・防災 12 持続可能な消費と生産 13 気候変動・地球温暖化 15 陸上の資源 16 平和と公正・市民参加</p>
<p>3. 取組の成果(参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など)</p> <p>※事業内容がESDにどう貢献したか等を記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・他国や他県の活動事例を観ることで、岡山でも自分でもできることを見つけるヒントになった。・自分がいかに何も知らないかということに気づかされた。食について知ることは自分を知ることだと思った。農業や料理に感心を持たなければと感じた。
<p>4. 今後の課題と展望</p> <p>視野を広げる学習法として映画上映会は最適だと思います。他団体とのコラボも引き続きすすめながら、皆さんが参加しやすい仕掛け作りをして、一緒に学び続けたいと思います。</p>